

News Letter

三愛総合健診センター 情報誌

vol. 1
2025.7

三愛総合健診センターは、2016年6月に開設し、9年を迎えます。来る10周年を目前に、改めてご愛顧いただいている受診者・関係者さまとの情報コミュニケーションツールとして、本誌を発行いたしました。

日々よりよい受診環境を追求する中で、現在の三愛総合健診センターの取組みや特徴などを都度お知らせし、また同時に皆さまからも様々なご意見・ご要望を承りやすいよう、環境を整

えているところです。

今後も、大分三愛メディカルセンターとして地域の皆様の健康をサポートして参りました経験を活かし、健診においても、豊かな生活の手助けが出来るよう、引き続き職員一同邁進して参ります。

三愛総合健診センター
センター長 三島麻衣

喫煙者がいないのに、入室時やエレベーターに乗った時など、たばこの臭いが気になる!?

有害物質は煙が消えてもなくなりません。たばこを吸った部屋・人を臭く感じるのは、壁や衣類などに有害物質が付いているためで、それを吸ってしまうと健康被害を受けます。これが「サードHANDスモーク」です。



サードHANDスモークの
(3次喫煙)

脅威を知ってください

サードHANDスモークは、目に見えないものの、たばこの煙と同様ニコチンなどの有害物質が含まれます。特にニコチンは、発がん性物質である「ニトロソアミン」を生成。

さらに受動喫煙に比べ、受けるニコチンは子どもでは6.8倍以上、成人で24倍以上!

サードHANDスモークの残留期間は長く、数カ月間は消えずに存在するため、受動喫煙以上の悪影響があると考えられています。



ベランダ・換気扇の下・喫煙室・一人きりで吸っても…

有害物質は
こんなところに
付いてしまっています!

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------|------------------------------------|
| ☐ カーテン | ☐ 壁 | ☐ ソファ、クッション |
| ☐ カーペット | ☐ 床 | ☐ 家具 |
| ☐ おもちゃ | ☐ 髪の毛 | ☐ 衣服 |

vol. 1 Topix

5月31日 世界禁煙デー（禁煙週間）
キャンペーンを行いました。

毎年5月31日は「世界禁煙デー」。今年のテーマは、「受動喫煙のない社会を目指して～私たちができることをみんなで考えよう」

たばこの煙には約200種類の有害物質が含まれ、がん・心臓の病気・肺の病気・糖尿病・歯周病など多くの病気に影響します

また副流煙は、主流煙（喫煙者が吸う煙）よりも有害です。誰も、他人のたばこの煙で健康を損なうのです。



三愛総合健診センターでも、禁煙週間（5月31日～6月6日）に合わせて禁煙啓発のキャンペーンを行いました。

喫煙のリスク、健康との関係について説明するポスターを掲示。

禁煙はなかなか難しいものではありますが、ご自身や大切な人の健康を守るためにも、禁煙について考える機会となればと考えております。

「とはいえ、禁煙は難しい…」

簡単にやめられない、というお気持ちも理解しております。

禁煙成功には、「ちょっとしたコツ」がありますし、禁煙補助薬など様々な手段もご提案できます。

当センターでは、「やめたい」という気持ち、大切な人に「禁煙してほしい」という気持ちをサポートします。

どなたでも、禁煙に関することはお気軽にご相談ください。



Address : 870-1151 大分市大字市1213番地

TEL : 097-542-6733

weekdays… 10:00～17:00

Saturday … 8:30～12:00

FAX : 097-542-6797

web : kenkou-oita.com



大分三愛メディカルセンター内

三愛総合健診センター